

# 倉敷芸術科学大学紀要

## 第 11 号

### 目 次

【芸術系】	1
神原 正明：ワイルドマン伝説（2）中世末期におけるイメージの変容	3
近藤 研二：アクセシビリティに対応する為のスタイルシートを使った Webページレイアウトについての考察	15
鈴木まどか：日本における古代エジプトコレクションとその保存	25
森田 亜紀：拘束からの生成——いかにして「作者」になるのか？——	37
【理工系】	49
浅川富美雪・實成 文彦：化学物質による室内空気汚染：今、求められる健康な空気	51
梶浦 文夫：プログラミング教育におけるモデルプログラム	63
松尾 清子・河邊誠一郎・徳田 陽祐・江口 剛史・山中 理央・中村 薫： 芽生え植物を用いた有用物質の変換	71
中川 重和・長谷川健治・尾高 好政・門脇 眞示： C言語教育におけるe-Learning 教材の開発	79
渡辺 守：A sufficient condition for the existence of a Hamiltonian cycle in a separation graph	85
【人文・社会系】	93
足立 邦夫：東西冷戦時代と戦後ドイツ文学への影響	95
黒田 明雄：多民族国家シンガポールの小学校入学登録制度	107
河野 正英：新会社法の制定に伴う経営実務の変化	121
八角 憲男：トライアングル化した会計教育の問題点—簿記検定試験を中心として—	131
藤高 邦宏：英米文化の背景「英米人の迷信・俗信」考（14）Ⅳ 年中行事—その3 灰の水曜日・母親訪問日・エンドウ豆の主日・しゅろの主日・ 王室行事の洗足木曜日・聖金曜日・大祝日の復活祭	143
山下 景秋：途上国に対する岡山の国際協力・貢献産業（Ⅱ）—国際協力・貢献産業の具体化—	155
渡辺 肇：オーストリア「皇太子」の日本訪問（3） フランツ・フェルディナントの訪日日記【1893（明治26）年8月2日～24日】（その3）	167
定金 恒次：石川達三における人間形成と文学的自我的醸成 —石川達三の思想と文学の背骨を育てた高梁—	203
趙 慧 欣：“別1”“別2”“別3”和“ないで”“ないように”（2） —“ないように”和“別”の其他用法について—	215
学内外活動の記録	223